



またあした

2011年1月23日

No.2

[twitter](#) マフィローレしてください！

基調報告 横浜学童保育連絡協議会 会長 伊礼一二三

twitterアカウント

みなさんお早うございます、ようこそ第29回横浜学童研究集会においで下さいました。

昨年の12月24日に2011年度の放課後児童育成事業予算案が発表になりました。確定ではありませんが、去年に比べて12%増の33億3千万円増の総額307億5000万円に上がりました。学童保育を利用する子ども達が全国的に増え続けている事の表れだと思います。しかし、全児童対策事業と学童保育の一体化の流れが無くなつた訳ではありません。横浜においても、これからは子ども子育て新システム等の話の中で学童とキッズの統合の可能性は否定出来ないと考えます。私達が言い続けてきた、キッズ、はまっ子は事業目的が学童保育とは違うんだというところで学童保育にはなりえないという考え方を広く市民の方に理解していただく必要があります。私たち自身が学童をもっと理解しないと伝わっていかない

と思います。

横浜の厳しい財政状況の中、毎年少しづつではありますが予算は着実に上がっています。決して署名は無駄になつていないとこの場で強く言いたいと思います。

今年から青葉区のたまプラーザ学童さんが連絡協議会に入っていました。今後とも一緒に活動していく中でよろしくお願いします。今日は大いに学んで持ち帰って、指導員さんは保育に生かしたり、保護者は子育てにいかしたり有意義な研究集会になることを祈り、基調報告とさせていただきます。



全体会講演 堀内国光先生 子どもが育つ ゆたかに育つ 学童保育で育つ

子どもが豊かに育つ条件とは何だろうか？

どうすればいきいきとした元気で思いやりのあるかしこい子に育てることができるのだろうか？

★いきいきと育つために

豊かに遊びこめていられているか。

遊びは発達のすべての源泉。遊びを通じて知的欲求がはたらき心のかよいあいが分かる。

保育園で学童保育で、いっぱいあそびこめることが不可欠なことではないだろうか。

★思いやりをもつ子どもに育てるには・・・

幼児期、学童期に嬉しいことやくやしいこと悲しいこと、心いっぱい響かせ合うことをたくさん経験すること。

保育園や学童保育で子ども集団を保障してやることが必要。

★人としてかしこい子に育つために・・・

人間と人間とが伝え合う力で育まれていく。過程や学校だけでは十分にできない・・・

地域社会みな子育てを学びあい成長していくこと。

そんな意味で学童保育はかけがえの無い地域の無形文化財と言えるかも知れない。

今、保育・学童保育が個人的受益の観点から公的責任が放棄され、サービスを売買するものに変わろうとしているが、私たちが今まで培ってきた保育共同思想を守り残していくために声をあげていかなくてはならない。

保育園や学童保育は共感し共生して魂のやりとりをしていく場である。

子どもたちのために、親として指導員としてつくりあげていこう。



開会行事 10:00～10:15

★第2みつばち学童保育 創作ダンス「じょいふる！！」

元気でキュートなダンスを魅せてくれました。（メロメロです）

一生懸命におどる姿に感動です。



★平戸台かぜの子クラブ 「エイサー」

おごそかな感じで「三線の花」、心を打つ「年中口説」を踊ってくれました。

練習の成果がでていて、本格的で、全員がそろっています！



★南永田学童クラブ チア&ヒップホップダンス「T I K T O K」

意表をつくヒップホップとチアの組み合わせ！大人っぽいダンスと元気のあるかわいいチア。会場が一体となり、最後は大技を魅せてくれました。感動です。



今回初めてでしたが、とても楽しく聞けました！ —垣内先生のお話をうかがって—

- 学童保育の実践に役立てたいので学びに来ました。(新鶴 補助指導員)



- このような大きな研究集会を開催しているので、どのようなもののか興味を持ってきました。(下和泉指導員)

- 第4分科会の講話を実践に生かしたい。(鶴見 指導員)

- 第9、10分科会に参加予定。子どもと一緒に参加して楽しみたい(東神奈川 保護者)

- (創作ダンス後の感想)
すごく緊張した。よく出来た「ハナマル」です。

- 第8分科会、インターネット関連が気になっている。期待しています。(中田おひさま 保護者)

- 第4分科会に参加します、うちの



学童は障害児が多いのでしっかりと学びたい(中田東たいよう 指導員)

- チア、ヒップホップダンスをします、がんばります。(南永田 児童)

- 練習がんばりました、見てください。(南永田 児童)

- 全体会の子ども子育て新システムが興味あります。しっかりと聞いて帰りたい。(大正学童 保護者)

- 子どもがダンスに出演します、見にきました。(南永田 保護者)



- はじめて参加しました、障害児保育の勉強のために第4分科会に参加して理解を深めたい(鶴見つばさ学童 指導員)

- 子ども子育て新システムについての話を聞きにきました、勉強します(中田東 保護者)

- 将来の学童環境が気になる(そよかぜ 保護者)

- 第4分科会に参加します、障害児保育について詳しく聞けたらと期待しています。(西柴 指導員)

- はじめて参加します。
どういった話がきけるか楽しみです
(神奈川学童 保護者)



- 基調講演についてよかったです。
(神奈川ブロック 保護者)

- まだわからないことが多いが、集団生活が大事という点が心に残った
(新指導員)

- もう少し新システムについてのはなしが聞きたかった。
(神奈川ブロック 保護者)



共感出来るお話が多くてとても勉強になりました。

編集後記

バタバタと日々が過ぎて、気が付くと何をしたのかあまり思い出せない…

研究集会って何ということが無い様、午後からも一生懸命がんばります。(佐藤)

朝から忙しく働いてます、来年は裏方では無くて参加者として落ち着いて参加出来ればと思います。(北野)